

がまこおり 議会 だより

● 12月市議会定例会 ●

- 一般質問…ここが論点…………… 2～5
- 議決された主な議案…………… 6～8
- 委員会通信…………… 9
- 議会日誌、3月定例会予定…………… 10

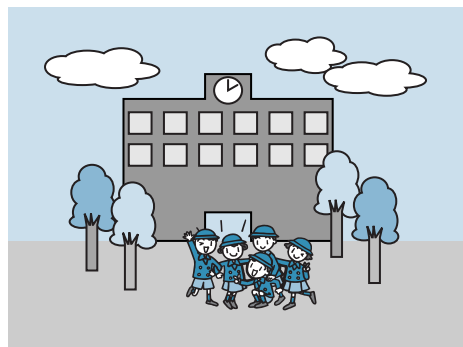
NO. 50
2007 2/1



一般質問…ここが論点

12月定例会

12月定例会中、12月6日、7日、8日の3日間で、市政全般について16人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録（3月上旬発行予定）を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システム（3月上旬掲載予定）をご覧ください。



来本健作（未来の会）

スポーツの推進と施設の整備拡充を

問 体育施設の現状と今後の整備計画及びスポーツ推進施策について伺う。

答 老朽化が進行している施設が多く、財政的にも厳しいが、優先順位をつけて整備していきたい。

少子化対策について

問 少子化対策として出産・入学祝金、文具券支給制度や医療費無料年齢

の引き上げ、妊産婦健診制度の無料化等を実施する考えはないか。

答 一時的な金銭支給より子育てに伴う精神的、肉体的な負担を軽減する支援策を中心に対処したい。

その他の質問

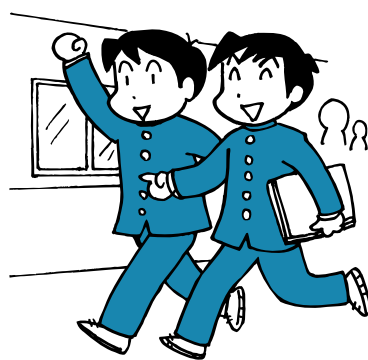
1 新たな観光戦略

松本昌成（公明党）

蒲郡市における「いじめ対策」は

問 深刻な社会問題となっている「いじめ問題」の当市における実態、認識及び対応について伺う。

答 いじめの件数は、最近の調査では小学校49件、中学校9件を指導中である。いじめは、どの学校でもどの子にも起こることと認識し、児童生徒の発する危険信号を見逃さないため、日頃の実態把握と相談活動を充実させ、早期発見・早期対応に努めている。いじめられた生徒の立場に立った対応を基本として



おり、校内の対策体制の整備、確立を行い、保護者・教育委員会・地域・関係機関との連携を図りながら対処したい。また、教員の研修等による資質向上に努めることにより、いじめの撲滅に取り組みたい。

喚田孝博（新政クラブ）

新年度予算編成について

問 厳しい財政状況が続く中で、平成19年度の予算編成方針と重点施策は何を予定しているか。また、歳入見込みと他会計への繰出金の状況について伺う。

答 新年度予算の編成にあたって、各部に対し枠配分予算を実施しており、創意工夫を凝らした編成を進めている。重点施策は、幹線道路及び蒲郡駅周辺の整備促進、新消防庁舎建設準備等を考えている。

三位一体改革による税源移譲が十分にされず、市税の大幅な増収が見込めないため、歳入不足は財政調整基金の取崩しを行うこととなり、基金はほぼ底をつく状態となる。一般会計にポイント会計から10億円の繰入れがあるが、病院・国保等他会計へ26億円を超える繰出しが必要となる。

日恵野佳代（日本共産党）

子どもの医療費無料制度の拡大を

問 県下で最低クラスの無料年齢を段階的に引き上げ、小学校にまで拡大するよう求める。

答 無料年齢を1歳引き上げると年間約3千万円の支出増加となり、現在の厳しい財政状況では難しい。

後期高齢者（75歳以上）医療制度について

問 お年寄りから医療を奪う恐れのある医療制度の改正が、平成20年4月より開始される。お年寄りへの負担や影響と市独自の支援策について伺う。

答 今後さらに増大する老人医療費に対し、将来にまで持続可能な保険制度であり、新たな負担増は少ないと予測する。県単位の運営であるため、市の支援策は考えてない。

山本和希（無党派）

滞納繰越額の削減策は

問 滞納繰越額が20億円を突破した。悪質滞納者の氏名公表など厳しい対策が必要だと思いがどうか。

答 悪質滞納者の氏名公開は人権、個人情報保護の観点から実施していない。取納率向上策として、差し押えた動産のインターネット公売の準備を進めている。

競艇事業について

問 競艇は一に日程だと思いがどうか。本場の活性化に何か目新しい企画はあるか。また、岡崎市開催分の運営を任せてはどうか。

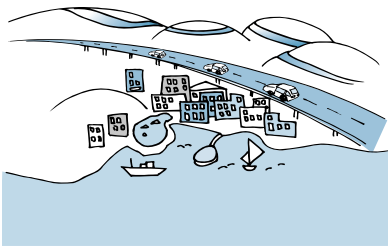
答 日程は戦略上大切であり今後も重視していく。来年8月開催のSGレースに各競艇場の名産品等の販売を考えている。岡崎開催分も蒲郡市で頑張っていく。

白井邦男（市政クラブ）

都市基盤整備の

促進について

問 国道23号蒲郡バイパスの供用開始はいつごろ



になるか。

答 幸田町芦谷インターから蒲郡インター間の供用開始は、平成20年代前半の予定である。未事業化区間の東三河インターまでを10年以内を目指している。

問 交通渋滞の緩和、中心市街地の活性化などから国道247号バイパスの早期完成を期待するが、進捗状況はどのようか。

答 用地買収を優先的に進め、合わせて工事も実施している。全線開通を平成22年度目標としている。

問 豊岡大塚線の県道昇格について御津町との調整は進んでいるか。

答 今年度3回の調整を行った。提案した3ルートのうち1ルートに絞り込まれたと聞いている。

波多野努（新政クラブ）

オレンジ有料道路の

無料化は

問 平成16年から提言のオレンジ道路の早期無料化を県と道路公社に要望したと聞かすが、その成果は。

オレンジ（音羽蒲郡）有料道路



答 供用開始以来20年が経過し、トンネルなどの構築物が劣化し、修理改築が必要だと伺った。時期の明言はなかったが、早期に無料開放できるよう積極的に要望活動をしていく。

団塊世代の人材活用を

問 団塊世代の貴重な知識や技能などの能力を学校、社会教育の分野に積極的に活用すべきと考えるが、今後の取り組みを伺う。

答 今後さらに団塊の世代の人材活用を射程に置き、地域の協力を得ながら、

学社融合の施策を一層推進していきたい。

伴 捷文（市政クラブ）

ス。パ西浦モーターパーク

問 近隣住民から建設反対の意見が出されたことから、公害防止協定の取り決めをされたが、その内容と動向はどのようか。

答 騒音対策、交通渋滞、環境対策に重点を置き、協定を締結した。企業側が協定を守ることのほか、行政側も住民の立場に立ち指導・監督していく。

新消防庁舎移転後の西部出張所の充実を

問 新庁舎の移転先は市の中心部より東寄りになり、形原西浦地区からはさらに遠くなる。移転後の消防救急活動の体制整備をどのように考えているか。

答 適切かつ速やかな初動体制強化のため、本署、東西出張所の車両、人員等の配置換えを考えている。

柴田安彦（日本共産党）

市民会館の指定管理者
取り消しについて

問 市民会館の管理運営を
していた有イマジンが、
わずか半年で破綻した。選
定に問題はなかったか。市
の負担と今後の対応は。

答 直近の貸借対照表及び
損益計算書、今後3年
間の管理運営に係る収支計
画書を提出してもらい、担
当課でチェックした。それ
をもとに7人からなる選定
委員会によって選定がなさ
れた。当期利益が計上され



指定管理者制度が廃止された市民会館

ていたので経営状況を心配
せず、会館の運営、サービ
スの低下などが委員会では
議論された。結果として適
切な選定ができず、回収困
難な債権が約1600万円
発生し、関係者には多大な
ご迷惑をかけた。今後は、
経理状況を十分に精査でき
るよう、会計士の選定委員
への選任など選定段階での
チェックを強化したい。

荘田博己（未来の会）

新しい時代と、それに
ふさわしい投票所の数は

問 現在、蒲郡市には36カ
所の投票所がある。豊
橋など近隣の市町のように
小学校を投票所とし、財政
的負担を軽減させ、地域活
動奨励交付金の減額分に充
てる考えはないか。

答 投票所については、選
挙管理委員会で定める
ものである。議員から
提言のあったことについて
伝える。投票所を3分の1
に削減しても、公平な選挙
の執行を確保するには、職
員数は現在の半分程度は必



要と考える。投票所の削減
については、地域活動奨励
交付金とは切り離して、選
挙管理委員会において研究
されると思われる。

その他の質問
1 いじめ・不審者情
報など教育の諸課題

大向正義（未来の会）

蒲郡市医師会の委託費
不正受給について

問 蒲郡市医師会元理事ら
が前医師会長と元事務
長代行を背任罪などで名古
屋地方検察庁に告発をした。

市は現時点でどのように考
えるのか。検察庁特別捜査
部から市への捜査関係事項
の照会内容とそれに対する
市の回答内容について伺う。
捜査には協力していく

答 が、告発は医師会内部
のことであり、事態の推移
を見守りたい。照会内容は、
平成13年度から17年度まで
の見積書、委託契約書を含
めた支出負担行為決議書の
写し、精算が行われた事実
の有無など6点であった。
11月24日付で関係書類を地
検に送付した。

その他の質問
1 給与改定と勤務体
制の見直しについて

鎌田篤司（新政クラブ）

改正まちづくり三法で蒲
郡駅北側市街地再整備は

問 まちづくり三法の改正
に伴う蒲郡駅北側中心
市街地における整備改善計
画に、中部市民センターの
建替えや図書館、児童館、
生きがいセンター等を取り

蒲郡駅北側



込んだの集客については。
答 想定される市街地再整
備で、そのような方向
があるかを検討したい。

市主導の第三者機関を
設置する考えは

問 過日、蒲郡市医師会か
ら要望された第三者機
関の設置については、市も
議会も賛同できないとした
が、市主導の第三者機関を
設置してはどうか。

答 第三者機関については、
医師会の理事会で決ま
ったことである。医師会長
にとつては、重要な選択肢
と、市は認識している。

伊藤勝美（公明党）

過去に質問した案件の対応は

問 平成15年から4年間に提案した案件の現在までの進捗状況を伺う。

- ①災害時の電気途絶に備え、学校内の井戸に手押しポンプを設置してはどうか。
- ②住宅耐震診断の申込を市のホームページからできるようにしてはどうか。
- ③防災意識調査を啓発活動の意味も込めて実施できないか。

答 ①手押しポンプ整備に代わり、全小中学校に発電機を設置して対応する。



- ②メール申し込みは、12月議会終了頃には開始したい。※現在は開始されていません。
- ③インターネットや各種イベントを活用して調査を実施したい。

その他の質問事項
1 不登校対策ほか17件

鈴木源六（新政クラブ）

油井踏切閉鎖に伴う周辺整備を

問 鉄道高架により油井踏切が閉鎖されるが、周辺整備をどう考えているか。

答 油井踏切を閉鎖するまでは都川左岸道路を完成させ、その後、閉鎖踏切上空に歩道橋を架ける。都川左岸道路へのアクセス道路である井瀬木橋から旧国道23号線までの道路整備は、市施行で事業を行う。

ポートピア川崎の

経営強化策について

問 ポートピア川崎は長期赤字が続いている。事業を縮小する考えはないか。



ポートピア川崎

答 来年度には2億円以上の経費を削減する。売上向上策として、場内映像モニターを2場併売対応型にし、1階有料席には個別モニター、ペア席、グループ席の設置を計画している。

竹内政住（市政クラブ）

国道23号蒲郡バイパスの早期整備を

問 国道23号の今後の予定は。また、坂本地区の高架道路日陰地に進出する企業の内容を伺う。

答 幸田町芦谷インターからオレンジロードに接続する蒲郡インターまでの区間は、平成24年度に供用開始ができるよう努めている。坂本地区には自動化ロボット等を作る企業が進出する。20年初めには工場を稼働させたいと聞いている。

中部土地区画整理について

問 中部土地区画整理事業の進捗状況と、今後の予定を伺う。

答 進捗率は19年3月末において事業費で61%、建物移転で59・6%を予定



中部土地区画整理地内

している。事業促進に向け更なる努力をする。

藤田勝司（市政クラブ）

不登校対策について

問 蒲郡市内に不登校児は何人いて、どのように対応しているのか。

答 不登校を理由に年間30日以上欠席した子供は、平成17年度に小学生で20名、0・42%、中学生で71名、2・87%である。対応として、①中学校にスクールカウンセラーを置く、②教育相談を定期的、随意的に行い、子供の悩みを把握する、③適応指導教室「あすなろ学級」、不登校相談室「麦」を置く、④教員研修を行う、⑤医療機関、児童相談所、教育センター、家庭児童相談室等と連絡を密にするなどである。個々の子供にあった対応をしたい。

その他の質問事項

- 1 教育基本法
- 2 いじめ問題

新たに19施設の指定管理者を指定

12月定例会
議案

12月市議会定例会は12月6日から12月15日までの10日間の会期で開き、議案18件を審議しました。

条例の制定など、主な内容をお知らせします。

12月定例会の日程

- 6日 本会議〔会期の決定、議案説明、採決、一般質問など〕
- 7日 本会議〔一般質問〕
- 8日 本会議〔一般質問〕
- 11日 総務委員会
- 12日 経済委員会
- 13日 文教委員会
- 15日 本会議〔委員長報告、採決など〕



条例の制定

●電子自治体の推進で50の手続が可能に
(第97号議案)

あいち電子申請届出システムを利用して、現在39の電子申請・届出が可能となっています。

平成19年1月24日から、

- ①印鑑登録証明書の交付請求
- ②公文書開示の請求
- ③国民健康保険被保険者証の再交付請求
- ④障害者医療費受給者証の再交付請求
- ⑤乳幼児医療費受給者証の再交付請求
- ⑥母子家庭等医療費受給者証の再交付請求

など新たに11の電子手続が可能となります。

専決処分

●市民会館の管理を直営に
(第113号議案)

11月26日の市民会館の指定管理者の指定の取消しに伴い、27日から市が直営で市民会館を管理運営するようにしたことを承認しました。

その他の議案

●愛知県後期高齢者医療広域連合の設置

平成20年4月1日から75歳以上の高齢者に係る医療については、財政基盤の安定化を図るという考えから、従来の医療保険制度から独立した運営主体を都道府県ごとに全市町村が加入する広域連合で実施することとされました。

75歳以上(65歳以上の一定障害者含む)の医療制度

	老人保健制度 (平成20年3月まで)	後期高齢者医療制度 (平成20年4月から)
財源構成	公費5割(国4県1:市町村1) 各保険者からの拠出金5割 保険料なし	公費5割(国4県1:市町村1) 各保険者からの支援金4割 対象者の保険料1割
運 営	各市町村	広域連合(県内の全市町村)
患者負担	1割(現役並み所得者は3割)	

陳情等

- 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書
提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会
代表者 徳田 秋 氏
審査結果 不採択
- 蒲郡市障害者歯科診療所の設置について
提出者 蒲郡市手をつなぐ育成会
会長 生駒吉昭氏 ほか2団体
審査結果 聞きおく

そこで県内の全市町村と後期高齢者医療制度に関する事務を処理するための規約を議決しました。

この広域連合は平成19年3月20日に設置される予定です。

●三谷町財産区管理委員の選任

委員大河正和氏、神谷千秋氏、小田明雄氏、原田学氏、三浦義治氏、麻野間隆氏、小田佳則氏の7名の任

期が平成19年1月13日に満了することに伴い、新たに鈴木一正氏、鈴木哲朗氏、山中昇治氏、伊藤幹夫氏、松本正之氏、星野行信氏、平野一雄氏を委員として選任することに同意しました。

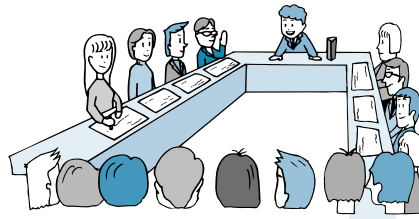
●指定管理者の指定

平成19年4月1日から新たに19施設について左欄の表のとおり指定管理者の指定をしました。

指定管理者の選定は、7

■ 12月定例会で審議された議案の一覧

- 条例の制定・改正
 - ⑨7 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定
 - ⑨8 観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ⑨9 道路占用料条例の一部改正
 - ⑩0 都市公園条例の一部改正
 - ⑩1 市民体育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ⑩2 野外運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - 補正予算
 - ⑩11 平成18年度一般会計補正予算(第3号)
 - ⑩12 平成18年度モーターボート競走事業特別会計補正予算(第1号)
 - 専決処分
 - ⑨6 平成18年度一般会計補正予算(専決第1号)
 - ⑩3 市民会館条例の一部改正
 - 同意
 - ⑩8 三谷町財産区管理委員の選任
 - その他
 - ⑩4 指定管理者の指定(竹島園地及び西浦園地)
 - ⑩5 指定管理者の指定(竹島駐車場)
 - ⑩6 指定管理者の指定(塩柄駐車場)
 - ⑩7 指定管理者の指定(形原温泉駐車場)
 - ⑩8 指定管理者の指定(中央公園、若宮公園、北浜公園、双太山公園、春日浦公園及びとよおか湖公園)
 - ⑩9 指定管理者の指定(市民体育センター、三谷グラウンド、形原テニスコート、明柄グラウンド、犬口グラウンド、南明柄グラウンド、浜町テニスコート及び金平テニスコート)
 - ⑩10 愛知県後期高齢者医療広域連合の設置
- (○内の数字は議案番号。⑨7、⑩0、⑩2、⑩9、⑩10、⑩11は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)



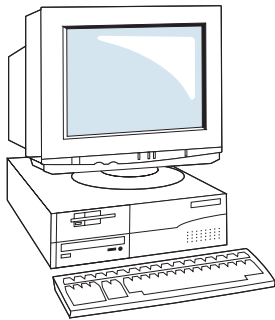
月から8月中旬にかけて募集・申請の受付等を実施し、その後蒲郡市指定管理者選定委員会により候補者の決定が行われました。指定の期間は3年です。

■ 12月定例会で議決された平成18年度補正予算(千円)

会計名	補正の主な理由	補正額	歳入・歳出予算の総額
一般会計(第3号)	市有財産管理費追加(土壌分析調査費)(3,300千円)	8,090	23,878,990
	障害者支援センター運営事業費(3,500千円)		
	後期高齢者医療広域連合設立準備委員会負担金(1,290千円)		
モーターボート競走事業特別会計(第1号)	電話投票及びボートピア名古屋での売り上げ好調による経費の増額。他場とのレースの受託、委託日数の増加による開催経費。	18,400,000	100,922,000

■ 指定管理者の決まった19施設

施設名	指定管理者
竹島園地	蒲郡市都市施設管理協会
西浦園地	
竹島駐車場	蒲郡観光協会
塩柄駐車場	西浦観光協会
形原温泉駐車場	形原観光協会
中央公園	蒲郡市都市施設管理協会
若宮公園	
北浜公園	
双太山公園	
春日浦公園	
とよおか湖公園	
市民体育センター	東海警備安全保障株式会社 特定非営利活動法人 蒲郡アスリートコミュニケーションズ 株式会社スポーツネットワークアンドクリエイションズ(東京都) の3団体
三谷グラウンド	
形原テニスコート	
明柄グラウンド	
犬口グラウンド	
南明柄グラウンド	
浜町テニスコート	
金平テニスコート	



本会議のインターネット録画放映

蒲郡市議会では、インターネットで一般質問の録画放映を行っています。
会議終了後、1週間以内に掲載しております。
ぜひご覧ください。

平成18年12月一般質問録画中継 - Microsoft Internet Explorer

アドレス http://stream.city.gamagori.aichi.jp/gikai/tyukei/200612haisin.html

平成18年12月 一般質問 録画中継

▶ 録画欄にアイコンのあるものが放映中の一般質問です。アイコンをクリックしてください。
▶ お使いのインターネット接続環境によっては、ご覧いただけない場合があります。

一般質問通告書

質問者	要旨	録
議会太郎	1 体育施設の整備拡充とスポーツの推進について 健全な精神と強靱な肉體はスポーツを通じて育まれます。当市における体育施設の現状と今後の整備拡充計画について及び市民へのスポーツ推進策について伺います。 2 少子化対策について (1) 子供を安心して産み、安心して育てたくなる仕組みについて (2) 子供が安全に学び、安全に通べる環境づくりについて 3 蒲郡の新たな観光地帯について 現在、蒲郡市では観光振興策として、平成16年12月に策定した蒲郡市観光ビジョンに基づき事業を展開しています。しかし、観光交流立市の蒲郡としては、メジャー観光地としての付加価値を更に高める必要があると思います。そこで新たな観光地帯として、カジノ誘致やマリンスポーツエイジング、観光大宇誘致、フィルムコミッション、コンベンションビューロー、外国人客誘致などのより具体的な観光地帯について伺います。	12月6日 50分
議会花子	1 学校教育の諸課題について (1) 心の問題に対する認識と対応について (2) 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の取り組みについて (3) 学校における「子どもの読書活動推進計画」の進捗状況について	12月6日 37分

ここを、クリックすると一般質問の動画が流れます。

(注意)

- 市議会一般質問録画中継の映像及び音声は、蒲郡市議会の公式記録ではありません。
- 配信は、ストリーミング方式です。お使いのインターネット接続環境によって、また、30人以上の方が同時にご覧になった際に、映像がうまく表示されない場合があります。

インターネット放映のリンク先

<http://stream.city.gamagori.aichi.jp/gikai/tyukei/tyukei.html>

※なお、市議会のトップページからもリンクされています。

委員会通信

インターネット公売について

12月11日に開かれた総務委員会において、インターネット公売についての報告がありました。

市が差押えをした物件をヤフーオークションを通じて公売することになり、その準備を進めています。ヤフーへの参加申込みは

すでに終え、ホームページ作成後1月中旬に公告、2月1日号広報へ掲載、2月8日から参加申込、18日に下見会を実施し、3月7日に入札を行う予定です。

●**総務委員会での主な質問**
問 インターネット公売は今後も継続的に実施するのか。

答 保管している物品が他にもあるので、継続して実施する予定です。

他市町村議会からの視察一覧

《8月》

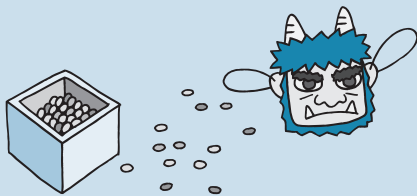
- 2日 奈良県大和郡山市／公用車集中管理
- 18日 埼玉県さいたま市／ラグーナ蒲郡
- 29日 山口県周南市／学校給食センター

《10月》

- 26日 福岡県苅田町／観光振興

《11月》

- 7日 岩手県二戸市／土地区画整理事業
- 14日 滋賀県湖南市／公的サイン整備



問 入札にはヤフーオークションに登録していなくても参加できるのか。

答 購入希望者はヤフーに登録していただきます。

蒲郡市医師会への委託事業について

医師会への委託事業を議題に文教委員会が、9月8日、10月28日、11月2日、12月13日、12月27日、1月16日に開かれました。

10月28日には、前医師会長を参考人に出席を求め、審査しました。

11月2日には、医師会が提案する第三者委員会の立ち上げを協議しました。文教委員会としては、現時点では賛同することはできず、引き続き小委員会での協議すべきとの意見が多数を占めました。この結果を受け、

小委員会でも本格的に精算額を協議していくことになりました。

1月16日には、その後の小委員会でも協議された結果が市から報告されました。

①15年度の精算額は人間ドック運営委託費で約410万円とする。休日急病診療所運営委託費は約2140万円とする。合計約2550万円とする。

②15年度の精算を基準として他年度も今後、順次精算する。

この報告について、文教委員会としては、15年度の精算方法を基準に他年度も速やかに精算するようにとの意見が多数でした。

●**文教委員会での主な質問**
問 小委員会でも今後決定した精算額が、最終的な確定額となるのか。

答 市としては文教委員会に承認をもらいたいと考えています。医師会には理事会、総会があります。

問 15年度の精算額が小委員会でも決定したが、今後の進め方は。

答 13年度、14年度、16年度、17年度についても、1

カ月程度（2月中旬）を目標に小委員会でも精算額を決定していく考えです。

※小委員会とは

市の担当部課長等3人、医師会の現幹部3人で構成。医師会への委託事業の精算額を協議している。8月に発足。

15年度の精算額は、当初、市は約3300万円、医師会は約300万円であった。その後、協議し、1月9日には、管理指導医師経費、法定福利費、職員退職金等を事業費として認定し、人間ドック及び休日急病診療所運営委託事業の精算合計額は約3300万円からこれらを差し引いた約2550万円とした。

議場放映モニター

市議会では、議会の様子を放映するためのモニターを1階ロビーに設置し、本会議開催中の議場の様子を生中継しています。

モニターによる放映は、次回3月定例会でも引き続き行いますので、市役所に寄られた際にはぜひご覧ください。

議会日誌

10月25日から1月24日

10月

- 28日 文教委員会
- 31日～11月1日 経済委員会行政視察

11月

- 2日 文教委員会
- 7日 議会運営委員会理事会
- 21日 議会運営委員会理事会
- 27日 12月定例会告示
12月定例会提出議案説明会
- 30日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会

12月

- 6日～15日 12月定例会
- 15日 議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会
- 27日 文教委員会
議会運営委員会理事会

1月

- 11日 議会だより編集委員会
- 16日 文教委員会
議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会



3月定例会の 開会日・日程は

3月市議会定例会は、2月26日(月)から開かれる予定です。
詳しい日程をお知りにな

議会だよりは 点字版とテーパー版も 発行しています

がまごおり議会だよりは、目の不自由な方向けに、番号、点字版とカセットテープ版を発行しています。点字版は、点訳奉仕グ

ループ「あい」の皆さん、カセットテープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。
また、議会だよりは、市内JR3駅のほか市民病院や市役所出張所にも置いてあります。なお、インターネットでもご覧いただけますので、ぜひアクセスしてください。



議会のことば - 付託

議会の議決を要する事件について、議決に先立って、さらに詳しく検討をするために、所管の常任委員会などに審査を託することを付託といいます。

提出された議案は、本会議で提出者の説明、議員の質疑の後に所管の委員会に付託されます。

委員会での審査後、各委員長は議長に報告書を提出し、さらに本会議において委員会の経過及び結果を報告します。議案は質疑、討論の後、採決されることとなります。

12月定例会中、総務、経済、文教の各委員会に、合わせて14の議案が付託され、慎重かつ熱心に審査されました。

こちら編集委員会 66-1169

12月議会は16名の議員が一般質問を行い、活発な論戦が行われました。この様子は、いつでもインターネットで録画中継が見られます。ぜひご覧ください。

議員の任期も、あと3月定例会を残すのみとなりました。議員控室のある市役所7階は、4月の市議選を控え何となくあわただしい空気が漂いはじめています。

4年前に各議員が掲げた公約は、実現できたのでしょうか。市政のチェック機関として、その責任は果たせたのでしょうか。やり残した課題がないか、それぞれ4年間の総括をする時期でもあります。後に存在感のある議会だったと言われるよう、任期最後まで与えられた職務に全力で臨みます。